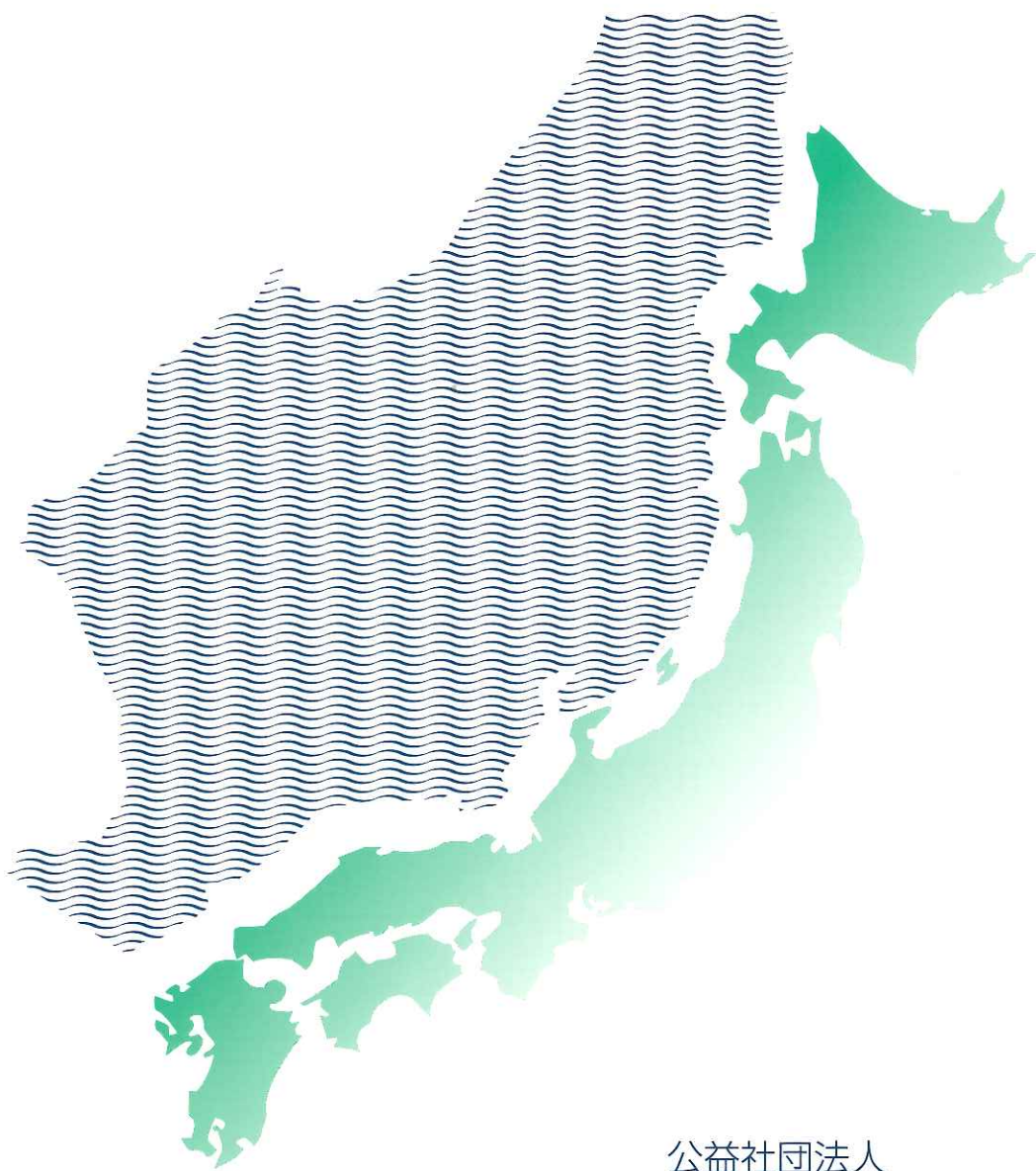


会報

第123号



公益社団法人
日本海海難防止協会

日本海海難防止協会は、本州日本海沿岸(山口県を除く)及び付近水域における、海上交通の安全に寄与するため、次の事業を行っております。

- (1) 船舶の航行安全及び海難防止に関する事項の調査研究
- (2) 船舶の航行安全に関する教育指導及び情報の提供
- (3) 海難防止に関する事項の周知宣伝
- (4) その他本協会の目的を達成するために必要な事業



【公益社団法人 日本海海難防止協会が行う事業区域図】

アクセス

○新潟駅(JR 信越線)から

徒歩 約 25 分、タクシー利用 約 10 分、
バス利用 新潟交通 北ふ頭 約 20 分

北ふ頭 停留所下車徒歩約 5 分

○新潟空港から

タクシー利用 約 20 分、バス利用 北ふ頭 約 20 分

○車

国道 113 号線竜が島郵便局前交差点を左折直進、
信号を一つ通過後右折し約 50m



目 次

I 事業報告

I-1 調査研究.....	1
1 舞鶴港第2ふ頭地区岸壁(-10m)仮設物設置に係る航行安全対策検討.....	1
1-1 第2回委員会.....	2
1-2 第3回委員会.....	2
2 青森港大型客船入出港に係る航行安全調査.....	3
2-1 第3回委員会.....	3
3 伏木富山港(伏木地区)大型客船入出港に係る航行安全調査.....	4
3-1 第2回委員会.....	4
4 金沢港大型客船入出港に係る航行安全調査.....	5
4-1 作業部会.....	5
4-2 第2回委員会.....	5
5 秋田港大型客船入出港に係る航行安全調査.....	6
5-1 第3回委員会.....	6
5-2 追加委員会(セリオン前岸壁客船入出港に係る操船の安全性調査).....	6
5-3 追加ビジュアル操船実験.....	6
6 舞鶴港第2ふ頭3、4号岸壁大型客船入出港に係る航行安全調査.....	7
6-1 ビジュアル操船実験.....	7
6-2 作業部会.....	7
6-3 第2回委員会.....	7
7 日本海中部海域における簡易型AIS普及に関する調査研究(富山・石川県地区).....	8
7-1 第2回委員会.....	8

II 会務報告

II-1 平成29年度第3回理事会.....	9
II-2 業務日誌抄.....	11
II-3 業務予定.....	12

III 寄稿欄

舞鶴の神様たち(大森神社).....	13
--------------------	----

IV 連絡事項

☆ 会員名簿の変更.....	17
----------------	----

I 事業報告

I - 1 調査研究

1 舞鶴港第2ふ頭地区岸壁(-10m)仮設物設置に係る航行安全対策検討

委員会の構成

(順不同・敬称略)

「委員」

(委員長) 寺本 定美 海上保安大学校 名誉教授
遠藤 真 富山高等専門学校 名誉教授
久古 弘幸 一般社団法人日本船長協会 副会長
上野 善洸 舞鶴水先区水先人会 会長
田端 昭則 飯野港運株式会社 常務取締役
沼田 重昭 舞鶴倉庫株式会社 取締役社長
小東 雅幸 日本通運株式会社 舞鶴海運支店長
原 正朗 ジャパンマリンユナイテッド株式会社
舞鶴事業所 ドックマスター
近江 喜彦 新日本海フェリー株式会社 舞鶴支店長
鍵本 房男 舞鶴曳船株式会社 代表取締役
西川順之輔 京都府漁業協同組合 代表理事組合長
山田 悦子 京都府小型船安全協会 事務局長

「関係官公庁」

第八管区海上保安本部 交通部
舞鶴海上保安部
京都地方気象台
海上自衛隊 舞鶴地方総監部
京都府 港湾局
舞鶴市 産業振興部

1-1 第2回委員会

- (1) 開催日：平成30年1月11日(木)
- (2) 場所：舞鶴市 舞鶴グランドホテル
- (3) 議題：
 - ① 第1回委員会の質疑への対応について
 - ② 対象岸壁の性能照査について
 - ③ 航行環境について
 - ④ 航行安全に係る課題について

1-2 第3回委員会

- (1) 開催日：平成30年2月2日(金)
- (2) 場所：舞鶴市 舞鶴グランドホテル
- (3) 議題：
 - ① 第2回委員会の質疑への対応について
 - ② 仮設物設置に係る安全性について
 - ③ 航行安全対策について
 - ④ 報告書構成案について

2 青森港大型客船入出港に係る航行安全調査

委員会の構成

(順不同・敬称略)

「委員」

(委員長) 矢吹 英雄 東京海洋大学 名誉教授
池田 英治 海上保安大学校 名誉教授
久古 弘幸 一般社団法人日本船長協会 副会長
成田 公美 青森港水先人会 水先人
千葉 康貴 日本通運株式会社 青森支店青森中央事業所
海運・倉庫グループ 係長

「関係官公庁」

第二管区海上保安本部 交通部
青森海上保安部
東北地方整備局 港湾空港部
東北地方整備局 青森港湾事務所
青森地方气象台

2-1 第3回委員会

- (1) 開催日：平成30年1月17日(水)
- (2) 場所：青森市 青森国際ホテル
- (3) 議題：
 - ① 第2回委員会の質疑への対応について
 - ② 操船の安全性について
 - ③ 係留の安全性について
 - ④ 航行安全対策について
 - ⑤ 報告書構成案について

3 伏木富山港(伏木地区)大型客船入出港に係る航行安全調査

委員会の構成

(順不同・敬称略)

「委員」

(委員長) 日當 博喜 海上保安大学校 名誉教授
遠藤 真 富山高等専門学校 名誉教授
久古 弘幸 一般社団法人日本船長協会 副会長
神田 修二 伏木水先区水先人会 会長
川西 邦夫 伏木海陸運送株式会社 代表取締役社長
久保啓二郎 北陸海事株式会社 取締役

「関係官公庁」

第九管区海上保安本部 交通部
伏木海上保安部
北陸地方整備局 伏木富山港湾事務所

3-1 第2回委員会

- (1) 実施日：平成30年1月24日(水)
- (2) 場所：富山市 ANAクラウンプラザホテル富山
- (3) 議題：
 - ① 第1回委員会の質疑への対応について
 - ② 操船の安全性について
 - ③ 係留の安全性について
 - ④ 航行安全対策について
 - ⑤ 報告書構成案について

4 金沢港大型客船入出港に係る航行安全調査

委員会の構成

(順不同・敬称略)

「委員」

(委員長) 矢吹 英雄 東京海洋大学 名誉教授
日當 博喜 海上保安大学校 名誉教授
葛西 弘樹 一般社団法人日本船長協会 会長
木下 博 七尾水先区水先人会 会長
小山 幸司 株式会社金沢港運 海務部長

「関係官公庁」

第九管区海上保安本部 交通部
金沢海上保安部
北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所
金沢地方気象台

4-1 作業部会

- (1) 開催日：平成30年1月25日(木)
- (2) 場所：金沢市 石川県庁
- (3) 議題：
 - ① 第1回委員会の質疑への対応について
 - ② 操船の安全性について
 - ③ 係留の安全性について
 - ④ 航行安全対策案について

4-2 第2回委員会

- (1) 開催日：平成30年2月23日(金)
- (2) 場所：金沢市 ANAクラウンプラザホテル金沢
- (3) 議題：
 - ① 第1回委員会の質疑への対応について
 - ② 操船の安全性について
 - ③ 係留の安全性について
 - ④ 航行安全対策について
 - ⑤ 報告書構成案について

5 秋田港大型客船入出港に係る航行安全調査

委員会の構成

(順不同・敬称略)

「委員」

(委員長) 矢吹 英雄 東京海洋大学 名誉教授
池田 英治 海上保安大学校 名誉教授
岡崎 忠胤 東京海洋大学大学院 教授
久古 弘幸 一般社団法人日本船長協会 副会長
高橋 福治 秋田船川水先区水先人会 会長
西宮 公平 秋田海陸運送株式会社 代表取締役社長
柏屋 敬 日本通運株式会社 秋田港支店 支店長
西宮 公平 秋田曳船株式会社 代表取締役社長

「関係官公庁」

第二管区海上保安本部 交通部
秋田海上保安部
東北地方整備局 港湾空港部
東北地方整備局 秋田港湾事務所
秋田地方气象台

5-1 第3回委員会

- (1) 開催日：平成30年2月7日(水)
- (2) 場所：秋田市 ホテルメトロポリタン秋田
- (3) 議題：
 - ① 操船の安全性について
 - ② 係留の安全性について
 - ③ 航行安全対策について
 - ④ 報告書構成案について

5-2 追加委員会（セリオン前岸壁客船入出港に係る操船の安全性調査）

- (1) 開催日：平成30年3月13日(火)
- (2) 場所：秋田市 ホテルメトロポリタン秋田
- (3) 議題：
 - ① 操調査・検討の計画（案）について
 - ② 操船に係る基礎検討について
 - ③ 操船の安全性（ビジュアル操船実験方案）について

5-3 追加ビジュアル操船実験（セリオン前岸壁客船入出港に係る操船の安全性調査）

- (1) 実施日：平成30年3月26日(月)
- (2) 場所：東京都 株式会社MOLマリンシミュレータ室

6 舞鶴港第2ふ頭3、4号岸壁大型客船入出港に係る航行安全調査

委員会の構成

(順不同・敬称略)

「委員」	
(委員長)	寺本 定美 海上保安大学校 名誉教授
	遠藤 真 富山高等専門学校 名誉教授
	久古 弘幸 一般社団法人日本船長協会 副会長
	上野 善洸 舞鶴水先区水先人会 会長
	河地 俊行 舞鶴水先区水先人会 副会長
「関係官公庁」	
	第八管区海上保安本部 交通部
	舞鶴海上保安部
	近畿地方整備局 舞鶴港湾事務所

6-1 ビジュアル操船実験

- (1) 実施日：平成30年3月1日(木)～2日(金)
- (2) 場所：川崎市 株式会社日本海洋科学シミュレーションセンター

6-2 作業部会

- (1) 実施日：平成30年4月4日(水)
- (2) 場所：舞鶴市 舞鶴グランドホテル
- (3) 議題：
 - ① 入出港操船の安全性について
 - ② 航行安全対策案について

6-3 第2回委員会

- (1) 実施日：平成30年4月25日(水)
- (2) 場所：舞鶴市 舞鶴グランドホテル
- (3) 議題：
 - ① 入出港操船の安全性について
 - ② 航行安全対策について
 - ③ 報告書構成案について

7 日本海中部海域における簡易型AIS普及に関する調査研究(富山・石川県地区)

委員会の構成

(順不同・敬称略)

「委員」

(委員長) 日當 博喜 海上保安大学校 名誉教授
妙木 恵一 日本小型船舶検査機構 金沢支部長
神田 修二 伏木水先区水先人会 会長
木下 博 七尾水先区水先人会 会長
佐丸 樹人 富山県漁業協同組合連合会 参事
青山 邦洋 石川県漁業協同組合 参事
(虎間 優 石川県漁業協同組合 参事 人事異動により委員交代)
高野 浩昌 富山県小型船交通安全協会 副会長
岡川純一郎 NPO法人石川県小型船安全協会 会長

「関係官公庁」

第九管区海上保安本部 交通部
伏木海上保安部
金沢海上保安部
七尾海上保安部
北陸総合通信局 無線通信部
北陸信越運輸局 富山運輸支局
北陸信越運輸局 石川運輸支局(七尾庁舎)
水産庁 新潟漁業調整事務所
水産庁 境港漁業調整事務所
富山地方气象台
金沢地方气象台
富山県農林水産部 水産漁港課
石川県農林水産部 水産課

7-1 第2回委員会

- (1) 開催日：平成30年3月6日(火)
- (2) 場所：金沢市 ANAクラウンプラザホテル金沢
- (3) 議題：
 - ① 簡易型AIS利用に関する実態について
 - ② 簡易型AIS普及に係る取組みについて
 - ③ 簡易型AIS普及に係る対策について
 - ④ 調査・研究の成果について

Ⅱ 会 務 報 告

Ⅱ－１ 平成 29 年度第 3 回理事会

- 1 開催日 平成 30 年 3 月 2 日(金)
- 2 場 所 ANAクラウンプラザホテル新潟
新潟市中央区万代 5 丁目 11 番 20 号

3 理事の現在数、出席者数

- (1) 理事の現在数 23 名
- (2) 出席者数
出席理事 16 名
監 事 1 名

4 議事次第

決議事項

- 第 1 号議案 平成 30 年度事業計画書について
- 第 2 号議案 平成 30 年度収支予算書等について
- 第 3 号議案 総会の日時、場所及び目的である事項の決定について

報告事項

業務を執行する理事の職務の執行の状況について

5 議事の経過及びその結果

(1) 定足数の確認

事務局から定款第 38 条に定める定足数を満たしている旨の報告がなされた。

(2) 議長及び議事録の署名

定款第 37 条の規定に基づき南波会長（代表理事）が議長となり、議事録の署名は定款第 42 条の規定に基づき、南波代表理事、水野監事とした。

(3) 議案の審議状況及び議決結果等

第 1 号議案及び第 2 号議案

議長の求めに応じ、事務局から平成 30 年度事業計画書及び平成 30 年度収支予算書等の説明が行われた。

議長が第1号議案及び第2号議案の承認を諮り、審議の結果出席理事全員異議なく平成30年度事業計画書及び平成30年度収支予算書等を原案のとおり総会に報告することを決した。

第3号議案

議長は、総会の日時、場所及び目的である事項は理事会の決定事項である旨の説明をして決議を諮り、審議の結果出席理事全員異議なく原案のとおり決した。

なお、総会に出席できない正会員については、書面による議決権の行使、または代理人による議決権の行使が了承された。

報告事項

業務を執行する理事の職務の執行の状況について安藤専務理事及び事務局から報告した。

Ⅱ－２ 業務日誌抄

月 日	内 容
1月11日(木)	舞鶴港第2ふ頭地区岸壁(-10m)仮設物設置に係る航行安全対策検討 第2回委員会 (舞鶴市)
1月17日(水)	青森港大型客船入出港に係る航行安全調査 第3回委員会 (青森市)
1月24日(水)	伏木富山港(伏木地区)大型客船入出港に係る航行安全調査 第2回委員会 (富山市)
1月25日(木)	金沢港大型客船入出港に係る航行安全調査 作業部会 (金沢市)
2月2日(金)	舞鶴港第2ふ頭地区岸壁(-10m)仮設物設置に係る航行安全対策検討 第3回委員会 (舞鶴市)
2月7日(水)	秋田港大型客船入出港に係る航行安全調査 第3回委員会 (秋田市)
2月23日(金)	金沢港大型客船入出港に係る航行安全調査 第2回委員会 (金沢市)
3月1日(木) ～2日(金)	舞鶴港第2ふ頭3、4号岸壁大型客船入出港に係る航行安全調査 ビジュアル操船実験 (川崎市)
3月2日(金)	平成29年度 第3回理事会 (新潟市)
3月6日(火)	日本海中部海域における簡易型AIS普及に関する調査研究 (富山・石川県地区) 第2回委員会 (金沢市)
3月9日(金)	協会の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査 (協会事務室)
3月13日(火)	セリオン前岸壁客船入出港に係る操船の安全性調査 委員会 (秋田市)
3月22日(木)	第2回 船員災害防止連絡会議 (新潟市)
3月26日(月)	セリオン前岸壁客船入出港に係る操船の安全性調査 ビジュアル操船実験 (東京都)
4月4日(水)	舞鶴港第2ふ頭3、4号岸壁大型客船入出港に係る航行安全調査 作業部会 (舞鶴市)
4月23日(月)	平成29年度の事業報告及び決算の書類等の監査 (協会事務室)
4月25日(水)	舞鶴港第2ふ頭3、4号岸壁大型客船入出港に係る航行安全調査 第2回委員会 (舞鶴市)

Ⅱ－３ 業務予定

- | | | | |
|------|-------------------------|-----------------------|-------------|
| (1) | 秋田港港湾計画改訂に係る航行安全対策調査 | 第2回委員会 | 平成30年 5月 8日 |
| (2) | 平成30年度 | 第1回理事会 | 平成30年 5月14日 |
| (3) | 平成30年度 | 事業推進連絡会議 | 平成30年 5月30日 |
| (4) | 平成30年度 | 通常総会 | 平成30年 6月 4日 |
| (5) | 平成30年度 | 東北地方海難防止強調運動推進連絡会議 | 平成30年 6月12日 |
| (6) | 平成30年度 | 日本海中部地方海難防止強調運動推進連絡会議 | 平成30年 6月14日 |
| (7) | 由利本荘市沖洋上風力発電事業に係る航行安全調査 | 第1回委員会 | 平成30年 6月18日 |
| (8) | 平成30年度 | 日本海西部地方推進連絡会議 | 平成30年 6月20日 |
| (9) | 由利本荘市沖洋上風力発電事業に係る航行安全調査 | | 平成30年 6月25日 |
| | | 視認シミュレーション実験 | ～ 26日 |
| (10) | 由利本荘市沖洋上風力発電事業に係る航行安全調査 | 第2回委員会 | 平成30年 7月25日 |
| (11) | 会報第124号発行 | | 平成30年 9月 上旬 |

Ⅲ 寄稿欄

舞鶴の神様たち（大森神社）

元舞鶴事務所長 山本勝眞

舞鶴市街地は、東地区と西地区に分かれているということは、再三ご紹介している通りですが、今回取り上げる「大森神社」は、東地区にあり、舞鶴の神社としてはもっとも有名で、最も規模の大きな神社とってよいと思います。

大森神社というのは通称でして、「^{みかげ}彌伽宣神社」というのがこの神社の正式名称です。

これも再三ご紹介していますが、東地区と西地区を結ぶ道路としては、国道 27 号線と府道 28 号線の二筋の道路があって、府道 28 号線の方を通称「白鳥街道」と呼んでおります。



本地図は「地理院地図(GSI Maps)」から編集。

彌伽宣神社は、東地区の白鳥街道沿い、森町に鎮座されておられます。



大森神社 一の鳥居

神社は JR 東舞鶴駅から、直線距離にして南へ約七百メートルほどの位置で、社域は櫟の古木に囲まれ、入口付近の輻輳する交通量を除けば、昔からの閑静な住宅街のなかにあります。

神社のアプローチは、白鳥街道丸山口交差点から東へ一寸行くと、左手に赤い大きな一の鳥居が目に入り、すぐにわかります。

ここが神社入口です。一の鳥居には「大森神社」の掲額があります。

神社入口から二百メートルほどの参道が続き、奥まったところが、拝殿とご本殿となっていて、拝殿の前には二の鳥居、狛犬（唐獅子）が置いてあります。

現在の社域は、南北に長く、東西の幅はそんなに広くないので、細長い社域ということになるのですが、もちろん昔はもっと広がったことでしょうね。

創立年は、十代崇神天皇の御代と言われているから、古くからこの地に祀られていたものと思われています。(遷宮されたという話もあります。)

ご本殿の、向かって左側の脇には、清水が湧き出していて、これはご神水ということですが、奥にもう一か所、清水が湧き出す池もあります。

また、ご本殿の床下には、井戸があったと言い伝えられていまして、これらの清水は、杜^{もり}清水あるいは延齡水と名づけられており、靈験あらたかな清水とされています。



ご祭神は、天御影^{あめのみかげみこと}尊^{みこと}で、相殿に誉田^{ほむた}別^{わけ}尊^{みこと}（応神天皇の諡号）が、ともに祀られています。

神社の由緒によると、『天御影尊は、またの名を天目^{あめのまひとつ}一^{みこと}尊^{みこと}と申し、神代において刀、斧等の諸道具を造り始められた産業の祖。』とあり、昔から刀鍛冶など鉄を扱う人々から崇拝されてきた神様のようです。

古事記には、この神様のことを詳細に物語った記述は見当たりませんが、「開化天皇」の項の記述の中にお名前があり、滋賀県の御上山（現三上山）に祀られているということが書かれています。その記述は次のとおりです。

『・・・次室毘古王。四柱。又娶^と近^{ちか}淡^{たん}海^{かい}之^の御^み上^{かみ}祝^い以^{もつ}伊^い都^と玖^く此^こ三^{さん}字^じ以^{もつ}音^ね天^{あま}之^の御^み影^{かげ}神^{かみ}之^の女^{むすめ}・息^{いき}長^{なが}水^{みづ}依^よ比^ひ賣^{うり}・・・云々』と。

また、天照皇大神^{あまてらすかみ}（大日靈女^{おほひるめむち}貴^き尊^{みこと}）のお孫さんにあたる（大神の三男^{あまつひこ}天津^{あま}日子^{ひこ}根^ね（別名^{ににぎ}瓊瓊^{にぎ}杵^き尊^{みこと}）の子）とされています。

舞鶴市内の造船所や、その関連の企業は鉄を扱うことから、これらの企業からもたいへん崇拜されてきました。

初詣には、参拝者の長い行列ができ、7月14日・15日のお祭りは、とつてもにぎやかです。

さて神社は、一の鳥居をくぐって参道を入りますと、参道はまっすぐご本殿まで続き、



境内社 八代神社

右側（東側）の参道の途中に、八代神社、鹿島・香取神社、三安神社の各境内社が祀られています。

さらに奥に行くと、ご本殿の周囲に、縁結神社、森光稲荷神社、若宮稲荷神社、須佐見神社、水神社の各神社が境内社として祀ってあります。

八代神社には、大日靈女貴尊の五男三女、すなわち、^{あめのおしほみみ}天忍穗耳尊、^{あめのほひ}天穗日尊、^{たぎりひめ}多紀理姫尊、^{たぎつひめ}多岐津姫尊、^{さよりひめ}狭依姫尊、^{いくつ}天津日子根尊、^{ひこね}活津日子根尊、^{くまののくすひ}熊野楠日尊の八神が祀られています。



境内社 森光稲荷神社

また、鹿島・香取神社は、^{たけみかづち}武甕槌神、^{ふつ}経津主神。須佐見神社は、^{すさのお}素戔嗚尊。

森光稲荷、若宮稲荷は、いずれも^{うかのみたま}宇迦御魂。
縁結神社は^{おおあなむち}大己貴尊（大国主）。

そして水神社は^{みずはのめ}弥都波能売神で文字通り水の神様。

以上がそれぞれのご祭神です（・・・のはずです。）

三安神社の御祭神は、残念ながらわかりません。

そして神域奥まったところに拝殿、ご本殿が建っています。

ご本殿は、神社建築様式では最もポピュラーな流造ながれづくり（前庇が曲線を描いて前方にせり出している形）の、規模の大きな社で、屋根は、銅板葺き、木組みも大変立派な造りになっています。（前ページ写真参照）

実は、筆者は昭和50年代初め、この神社近くに住んだことがあり、以前からも、また現在もたびたびお参りしているのですが、これまで拝殿より奥に進入したことがなく、今回取材で初めてご本殿を拝見したわけですが、その美しさには見とれてしまいました。



なお、境内社のご祭神については、これまでもご紹介しましたが、簡単に再度ご紹介しておきます。

あめのおしほみみ

天忍穗耳尊、天孫系（日向系）の神様で、豊後（現大分）あたりを地道に支配しておられた。

あめのほひ

天穗日尊、出雲に移られ、国譲り後出雲経営に貢献、出雲大社の宮司の始祖。

たぎりひめ たぎつひめ さよりひめ

多紀理姫尊、多岐津姫尊、狭依姫尊、宗像三女神。

天津日子根尊、大日靈女貴尊の3男、天孫降臨神話の瓊瓊杵尊。

いくつひ こね

活津日子根尊、神話では山幸彦として登場。

くまののくすひ

熊野楠日尊、大日靈女貴尊の末子、神武天皇の父神、別名鶺鴒草葺不合尊。

たけみかづち ふつぬし

武甕槌神、経津主神、天孫族（日向）三武人の家の二方、出雲国譲りのとき、抵抗した武御名方

尊（大己貴尊の3男）を武力追放した武人です。（三武神のもう一方は、天兒屋根神）。

すさのお

素戔嗚尊 小存知出雲神話「八俣遠呂智」退治の神様。

うかのみたま

宇迦御魂 各地のお稲荷さんのご神体、新潟弥彦さんが本山。

おおあなむち

大己貴尊（大国主）神話稲葉の白兔で登場の優しい神様。

IV 連絡事項

☆ 会員名簿の変更

現在発行している会員名簿の変更です。（平成30年4月25日届出分まで）

○ 指定代表者等の変更

頁	会社・団体名	指定代表者職氏名	担当者職氏名
1	ジャパンオイルネットワーク(株)	青森油槽所所長 助田 守 弘	青森油槽所所長代理 滝 沢 和 也
〃	秋田海陸運送(株)	代表取締役社長 西 宮 公 平	チームリーダー 石 川 美由紀
〃	秋田製錬(株)	代表取締役会長兼社長 甲 斐 博 之	生産管理部部長 芝 地 豊
2	(株)男鹿テクノ	代表取締役社長 千 葉 修	管理部管理担当 土 肥 芳 宏
〃	長田建設(株)	代表取締役 長 田 史 郎	土木部港湾部長 佐々木 和 洋
〃	(株)杉本組	代表取締役 嶋 宮 信 雄	専務取締役 秋 山 幹 雄
3	東北ポートサービス(株)	能代営業所所長 長谷川 義 彦	能代営業所業務課長 小野田 義 人
〃	日本製紙(株)	秋田工場長 山 邊 義 貞	秋田工場事務部業務課長 松 坂 高 行
〃	船川港港湾振興会	会 長 西 宮 公 平	主席主査 鈴 木 真太郎
〃	宇部三菱セメント(株)	東北支店取締役支店長 佐 藤 寛	東北支店物流・施設グループ部長 小 川 達 夫
4	山形県漁業協同組合	代表理事組合長 本 間 昭 志	指導専門員 高 橋 茂 喜
5	佐渡汽船(株)	常務取締役 佐 藤 賢 一	総務課長 田 中 伸 司
〃	新光港運(株)	代表取締役社長 阿 部 英 樹	統括部長 高 柳 勇
〃	新日本海フェリー(株)	新潟支店支店長 寺 田 光 徳	新潟支店調査役 木 村 一 美
〃	全農サイロ(株)	新潟支店支店長 秋 年 克 則	新潟支店営業部長 竹之内 秀 人
6	東西オイルターミナル(株)	東新潟油槽所所長 小 柳 一 義	東新潟油槽所主任 大 泉 誠

頁	会 社 ・ 団 体 名	指定代表者職氏名	担当者職氏名
6	直江津港湾協会	会 長 村 山 秀 幸	事務局長(上越市産業観光部産業立地課長) 齋 藤 正 壽
7	(株)中元組	代表取締役社長 中 元 將 人	船舶海事部長 櫻 井 雅 臣
〃	新潟日通運輸(株)	代表取締役 加 藤 誠 一	東港事業所所長 渡 邊 康 郎
8	日本通運(株)	新潟支店支店長 高 橋 哲 哉	新潟海運支店海運課長 皆 川 修
〃	明星セメント(株)	糸魚川工場 常務取締役工場長 久 保 美 博	糸魚川工場 資材リサイクル課長 中 村 明 成
9	若築建設(株)	北陸支店支店長 工 藤 悟	北陸支店次長 藤 本 義 則
〃	太平洋セメント(株)	執行役員関東支店長 堀 川 和 夫	関東支店セメント営業部 森 田 恵 理
〃	(株)ゼニライトブイ	東京営業所所長 山 田 高 史	東京営業所 田 川 宏 治 朗
〃	デンカ(株)	常務執行役員青海工場長 平 野 秀 樹	青海工場総務部長 倉 又 孝 雄
10	日本郵船(株)	常務経営委員 小 山 智 之	海務グループ長 樋 口 久 也
〃	高岡水曜会	中越パルプ工業(株) 執行役員高岡工場長 磯 部 勉	中越パルプ工業(株) 総務人事部調査役 脇 田 歩
〃	竹中産業(株)	富山港油槽所長 津 幡 俊 男	富山港油槽所副所長 中 田 浩 司
〃	富山港振興協議会	会 長 森 雅 志	主 査 小 西 英 之
〃	富山港湾運送(株)	代表取締役社長 金 尾 雅 行	常務取締役 河 井 重 夫
〃	富山新港港湾振興会	会 長(射水市長) 夏 野 元 志	主 査 田 中 明
11	(株)金沢港運	代表取締役社長 堀 岡 修 次	取締役 左 古 信 也
〃	金沢港北地区特別防災区域協議会	会 長 (全国漁業協同組合 連合会金沢油槽所所長) 渡 邊 剛	共同防災センター所長 西 勝 広
13	敦賀海陸運輸(株)	代表取締役社長 有 馬 茂 人	常務取締役 藤 田 紀 雄
〃	福井県漁業協同組合連合会	代表理事会長 平 野 仁 彦	専 務 中 川 浩 一

頁	会社・団体名	指定代表者職氏名	担当者職氏名
14	(株)三国	代表取締役 坂本和彦	海事部長 山田雅人
〃	ジャパンマリンユナイテッド(株)	常務執行役員 商船事業本部 舞鶴事業所長 伊藤護	商船事業本部 舞鶴事業所 管理部 総務人事グループ 総務チーム長 竹田司朗
〃	舞鶴倉庫(株)	代表取締役社長 沼田重昭	総務部長 上野真史
16	境港海陸運送(株)	代表取締役社長 後地良樹	海運事業部 昭和町事業所長 藤原誠
〃	島根県かにかご漁業組合	組合長 利見秀治	事務局長 古木均
〃	(株)金田建設	代表取締役社長 金田隆徳	総務部長 嶽野政利
17	(株)中筋組	代表取締役社長 中筋豊通	河下工事事務所所長 渡部勝志
〃	浜田港運(株)	取締役会長 宮下義重	取締役事業総務部長 田村典行

○ 代表者等の変更

頁	会社・団体名	代表者職氏名	担当者職氏名
19	日本通運(株) 秋田港支店	支店長 柏屋敬	海運課長 木村雅也
〃	日本通運(株) 富山支店富山港事業所	事業所長 景山博幸	富山港事業所 堀岡俊宏
20	ENEOSグローブガスターミナル(株) 七尾ガスターミナル	所長 畑武義	操業グループリーダー 慶田勉
〃	太平洋セメント(株) 中部北陸支店	支店長 諸角富美男	北陸セメント営業部 川畑健太郎

○ 住所等の変更

頁	会社・団体名	住所
2	長田建設(株)	〒015-0011 由利本荘市石脇字田頭9-1
3	船川港港湾振興会	〒010-0595 男鹿市船川港船川字泉台66-1 男鹿市役所観光文化スポーツ部男鹿まるごと売込課内(事務局)
〃	酒田水先区水先人会	〒998-0037 酒田市日吉町二丁目4-22 セービング日吉B棟22号

頁	会 社 ・ 団 体 名	住 所
9	りんかい日産建設(株)	〒950-0087 新潟市中央区東大通2丁目1番20号 <u>ステーションプラザ新潟ビル610号</u>
10	高岡水曜会	〒933-8533 高岡市米島282 <u>中越パルプ工業(株)内</u>
15	村川造船所	〒625-0086 <u>舞鶴市字長浜小字岩子723-6</u>
16	(株)金田建設	〒685-0015 隠岐郡隠岐の町港町 <u>大津ノ二・13番地4</u>

○ 電話及びFAX番号の変更

頁	会 社 ・ 団 体 名	電 話	F A X
3	船川港港湾振興会	<u>0185-24-9143</u>	0185-23-2424
〃	酒田水先区水先人会	<u>0234-43-8306</u>	<u>0234-43-8309</u>
8	日本通運(株)	<u>025-228-0216</u> 新潟海運支店 025-241-4171	025-228-0246 新潟海運支店 025-244-4938
9	太平洋セメント(株)	<u>027-330-2114</u>	027-330-2118
10	日本郵船(株)	<u>03-3284-5880</u>	03-3284-5300
〃	高岡水曜会	<u>0766-26-2405</u>	<u>0766-24-0020</u>
14	(株)三国	0776-81-3600 海事部 0776-81-3819	0776-82-7883 <u>海事部</u> <u>0776-82-6556</u>

「操船は無理せず 見張りは油断せず」

「一寸まで もどる勇気が 貴方を守る」

会 報 第 1 2 3 号

平成 30 年 5 月 発行

発行所 新潟市中央区竜が島 1 丁目 9 番 2 号
公益社団法人 日本海海難防止協会
〒 9 5 0 - 0 0 7 2
電 話 (025) 247-8531
F A X (025) 247-0316
E-mail nikkaikb@poem.ocn.ne.jp
URL <http://nikkaikb.com/>
印刷所 株式会社 ウィザップ

